

子や孫、次世代に伝えたい

SURVIVAL GUIDE

火打石で 火起こし体験 in かやぶき民家

「火打石」で火を起こし、かまどに火をくべてみませんか。

火の扱いを学ぶことは、災害への備えとしても重要です。

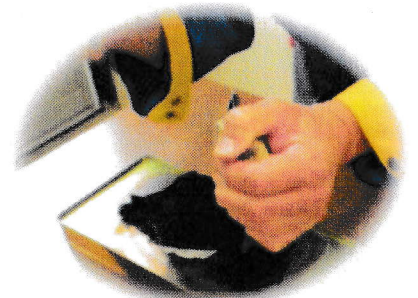
くらしの中で「火」に触れる機会は少なくなりましたが、「火」は昔から、人類の生活になくてはならないものでした。

- ①お湯を沸かしたり料理をする、
- ②暖をとったり明かりを灯す、
- ③危険な動物や害虫から身を守る、 等々、

では、マッチやライターもない頃、私たちの祖先は、どのように「火」を得ていたのでしょうか。



火打石と火打ち金



「ほくち」に火をつける



じっくり火を育てる

日時:令和4年〔2022〕年2月19日〔土〕

13:30~15:30 (受付:13:15~)

集合場所: 尼崎の森中央緑地 かやぶき民家

講師: 牛尾 巧さん

(県立一庫公園所長、環境省環境カウンセラー)

対象: 小学生以上 (小学生は保護者同伴)

定員: 25名 (先着)

- 内容:
- ① 火の歴史と暮らし
 - ② 火打石って、どんな石?
 - ③ 火種になる「ほくち」をつくろう!
 - ④ 火起こしに挑戦しよう!
 - ⑤ 暮らしと地震・地層・石ころのお話

持ち物: 軍手・あればゴーグル

かまどで湯を沸かして、
お茶しましょ!

参加費無料

申し込み方法

☎お電話または窓口にてお申し込みください

尼崎市扇町33-4 TEL: 06-6412-1900

主催: 兵庫県 共催: 尼崎市
主管: 尼崎の森中央緑地・一庫公園